石神台 防災かわら版

石神台自治会防災部
自主防災委員会
広報班
６６号
令 和２年 11 月

11月の『黄旗』の掲出率は28% ！

― 『にこにこマークは無事の印』掲出状況の実態調査を実施 ―

黄旗の掲出

11月７日(土)午前９時～10時半、自治会防災部・自主防災委員会は、毎月第１土曜日午前中に実施している大地震(当地で震度５強以上)や大災害発生時の安否を知らせる『黄旗』掲出訓練について「掲出状況調査」を行いました。

毎月の黄旗掲出訓練は、日ごろから「防災は地域の絆」「防災への意識を持ち合おう」と行われているものですが、今回の調査は住民への事前周知は行わずに行われました。その結果は「別表」のようでした。

［別 表］ **黄旗掲出の調査結果（比較）**

確認事項	今 回	平成 28 年	平成 29 年
A 対象戸数	**６２７**	７０８	６９７
B 掲出戸数	**１７６**	３４６	５５８
B／A掲出率	**２８%**	４９%	８０%

＊平成 28、29 年は「大磯町総合防災訓練」時の数字。

街区役員報告

数字が示すように一斉訓練では高い掲出率ですが、毎月の自主参加では低くなりました。「防災訓練でないから出さない」と答えた方もいたそうです。興味深い報告では「街区毎のバラツキの大きさにビックリした」というのがありました。土曜日はゴミ出し日で近所の家が出ていると気付いて掲出する…とか、近隣のコミュニケーションができているのでは…という感想でした。

本部：無線対応と集計

街区役員の方からは「前日から玄関の内ノブに黄旗をかけておいた。つい忘れちゃうのよねぇ」との声も。

調査に参加した方々の感想からは、「全体で２８%は良い方だと思いました。」「安否確認か機能していると思う。」「黄旗を出す意味を改めて説明する必要がある。」など、防災意識の定着の一方、新たな課題も見えてきたと調査結果を前向きに評価していました。**街区役員の皆さん、ご苦労様でした。**

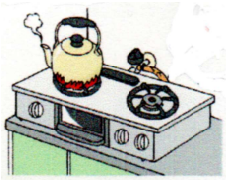
にこにこマークは無事の印

みんなで出そう黄色い旗

毎月の第１土曜日 午前中

12月は5日
1月は2日
です。
「いざ」という時にあわてない訓練をしよう！

『 火の用心!の季節です 』

秋から冬は空気が乾燥しガスや暖房器具を多く使うようになり火災が発生しやすい季節です。発生源をチェックし防火対策に心しましょう。

１つ、《コンロ》火を消さずに離れることはありませんか？
２つ、《ストーブ》カーテンや洗濯物が近くにありませんか？
３つ、《電気器具》タコ足配線をしていませんか？
４つ、《たばこ》ポイ捨てをしていませんか？
５つ、《火災警報器》逃げ遅れを防ぐために設置しておきましょう！